

DESCENTE

Voice

# CSR NEWS

株式会社デサント  
CSRニュース Voice  
発行：デサントCSR推進室  
〒543-8921  
大阪市天王寺区堂ヶ芝1-11-3  
TEL. (06) 6774-0327



Volume 7 / March 2016



## 若きアスリートの「学び」を、 「仕事」そして「夢」につなげる

キャリア教育支援活動  
「ドリカムスクール」2015を実施



選択的CSR 社会貢献活動

# スポーツを通じて感動を伝える キャリア教育支援活動「ドリカムスクール」2015

株式会社デサントは、株式会社ガンバ大阪と協働で、大阪府茨木市にある学校法人追手門学院高等学校において、キャリア教育「ドリカムスクール」を実施しました。

この「ドリカムスクール」は、高校1年生から3年生の「スポーツコース」の生徒108名を対象に、スポーツ企業である当社の役割や業務内容を理解し、スポーツに一層の興味

を持ってもらうことが目的です。

「スポーツコース」は2020年東京オリンピックを目指す男女強化選手育成クラスで、男女サッカーとアメリカンフットボール、女子ラグビーの選手が在籍しています。そのうち、男子サッカーの選手たちはガンバ大阪ユースチームに所属されています。

## プログラムの概要

「ドリカムスクール」は、スポーツに深く関わる若者たちに、スポーツ社会で前向きに働く社会人との対話・コミュニケーションを通じて、職業観や働くことに対する「意欲・態度」を促すのが目的です。プログラム進行は、2012キャリア教育アワード経済産業大臣賞を受賞したNPO法人JAE(Japan Academy of Entrepreneurship)が主に行いました。

体験学習  
4つのステップ



NPO法人JAEはコーディネートとファシリテートを担当



## 2015年度の実施日程

10月31日(土)	2・3時限目	1・3年生オリエンテーション
11月14日(土)	1・2・3時限目	1・3年生授業
	1時限目	2年生オリエンテーション
11月28日(土)	1・2時限目	2年生授業



## 授業カリキュラム

1年生:38名	<ul style="list-style-type: none"> <li>●オリエンテーション:ドリカムスクールの狙い、チームビルディング</li> <li>●スポーツ業界について(デサント 人事課)</li> <li>●スポーツ企業の仕事と具体的業務内容の紹介</li> <li>●グループワークと発表:シューズの機能性・特徴をヒントに価格を推測する</li> </ul>
2年生:37名	<ul style="list-style-type: none"> <li>●オリエンテーション:ドリカムスクールの狙い、チームビルディング</li> <li>●スポーツウェアの科学(デサント 開発部)</li> <li>●競技ウェアの紹介と機能性の解説</li> <li>●グループワークと発表:2020年夢のスポーツウェア・シューズを開発する</li> </ul>
3年生:33名	<ul style="list-style-type: none"> <li>●オリエンテーション:ドリカムスクールの狙い、チームビルディング</li> <li>●ガンバ大阪 会社紹介(ガンバ大阪 事業本部)</li> <li>●クラブチームの運営体制と社会的役割について</li> <li>●グループワーク:クラブ活性のための次年度戦略を練る</li> </ul>



## 関係者の「Voice」

## Facilitator



NPO法人JAE 教育コーディネーター  
荒川 有紀氏

## 「スポーツ関連の仕事の可能性は大きく広がっている」

子どもたちが日々の学びを実社会でどう活かせるか？将来につながっているのか？を普通の授業で話す機会も多くありません。また、働くことについて学ぶ機会も、地域活動や家庭生活でも少ないのが実情です。子どもにとって、勉強と仕事・今と将来が結び付かないと、成長に伴い、だんだん不安になってきます。「ドリカムスクール」は、日々、経験している学びを将来につなげることが目的です。

今回の授業は、プロスポーツ選手を目指す「スポーツコース」の生徒を対象に実施しました。しかし、プロになれるのはほんの一握り。たとえ選手になれなくてもスポーツ関連の仕事の選択肢はたくさんあり、将来に向けていろいろな可能性が広がっているのを知ってもらうきっかけになればと思います。「ドリカムスクール」は夢を叶える力を付けるプログラムなので、多くの子どもたちに届けて、自分の夢を語り、また互いに伝え合える友人が増えることを願っています。

019

プログラム進行

## 主催者・講師

株式会社ガンバ大阪  
事業部  
パートナー営業課  
吉村 友寿氏

デサント様および追手門学院様が、共にわれわれのパートナーであることに加え、「スポーツコース」には、ガンバ大阪のユース選手も在籍しており、「ドリカムスクール」への参加は非常に意義深いものでした。

授業では、ガンバ大阪の価値をより高めるため、どのように集客し、ブランドづくりをすればいいかなどをグループワークで討論し、生徒たちからたくさんの意見やアイデアが出され、私自身にとってもよい機会となりました。今後は、プロフェッショナルなスポーツチームの試合運営を1日体験するなど、職業体験の観点から、実践の場を生徒に提供することも検討していきたいです。

## 実施校

学校法人  
追手門学院  
高等学校 様

「ドリカムスクール」は、座学だけでなく実際の活動もあり、生徒も生き生きと取り組みました。1年生には仕事を知るきっかけ、2年生には卒業後の進路を具体的に考える企画案となり、3年生の一部にとっては自分の将来を考えるきっかけとなりました。

学校のほかのカリキュラムとの関係で限界はありますが、生徒たちのグループ発表に至るプロセスで、深掘りする時間をもっと取れば、効果が上がったに違いありません。今後は、参加した生徒たちの成長を見守りながら、生徒主体のクラス運営を行うなど、指導に活かしていきます。さらに、グループワークやプレゼンテーションにおける生徒の変化にも期待しています。

## Organizer / Instructor

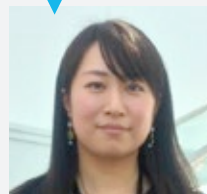


020

主催者・講師  
株式会社デサント  
CSR推進室  
加藤 吉幸

「プロになりたいと思っている人は？」と問いかけると、ほとんどの生徒が手を挙げたのが驚きでした。スポーツを生業とする私たちとスポーツへの夢を抱く生徒が交流する機会でもあるので、従来の出前授業のように社会人講師から生徒へのインプット型のキャリア教育とは違って、ユーザー（生徒）とメーカー（デサント）あるいはアスリート（選手）とクラブチーム（ガンバ大阪）という双方向型の授業が、より望ましいと感じました。

授業は短期間でしたが、スポーツ業界全体を知り、スポーツ企業の社員の仕事を知り、クラブチームの運営を知ることで、スポーツに関して、それまで狭かった生徒たちの視野がかなり広がったと思います。



021

主催者・講師  
株式会社デサント  
人事・総務室 人事課  
馬場 絵理子

私はサッカースパイクの価格当てクイズなどで、デサントがどのように商品づくりしているかを伝えました。普段からスポーツの場面で使っているだけあって、生徒たちはさすがに鋭い視点で商品の特徴を捉えていたのが印象的でした。

高校生に「仕事とは」「働くとは」を具体的に伝えるのは簡単ではありませんが、「ドリカムスクール」のように「今、学校で学んでいることが今後どう活かせるのか」という視点での授業は有意義だと思います。「スポーツコース」の生徒たちにとって身近な題材である、スポーツ用品の開発やクラブ運営に触れ、それらが実際には、どんな人達のどんな仕事で成り立っているかに興味を持ってもらうのが大切だと感じました。